

## トヨタ ヴェルファイア(AGH3#、AYH3#系)

## ヘッドランプハウジング取替作業

トヨタ ヴェルファイア(30系)のヘッドランプハウジング取替作業について紹介します。

ヘッドランプハウジング(メーカー純正品)が取替用部品として設定されています。ヘッドランプハウジングのみが破損した場合は、ヘッドランプハウジング取替用部品を使用することにより、安価な修理ができます。

今回は、トヨタ自動車 修理書の手順に従い作業してみました。

新品 ヘッドランプハウジングASSY 構成部品



参考 ヴェルファイア イルミネーション機能付き価格

部品名	部品番号	価格(2017年9月現在)
左ヘッドランプユニットASSY	81185-58401	115,000円
右ヘッドランプユニットASSY	81145-58401	122,000円
左ヘッドランプハウジングASSY	8115B-58400	29,600円
右ヘッドランプハウジングASSY	8111B-58400	29,600円
左ヘッドランプレンズ	81171-58400	25,600円
右ヘッドランプレンズ	81131-58400	25,600円

## ヘッドランプハウジングASSY取替作業

### 【使用工具】



10mmボックスレンチ



ノギス



プラスドライバー

今回使用したヘッドランプハウジング(イルミネーション機能無)



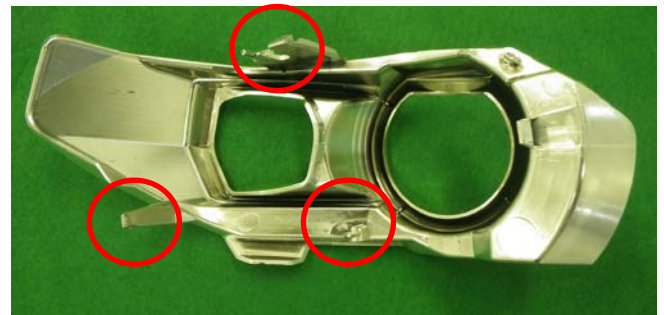
ヘッドランプレンズ取外し後の手順を説明します。

(ヘッドランプレンズ取外しは [Technical Information No114](#) を参照して下さい)

#### 1. ヘッドランプリフレクタ取外し

- ① 3ヶ所の爪を外し、ヘッドランプから取外します。

**Point:** リフレクタ下面を持ちメッキ蒸着面には触らない



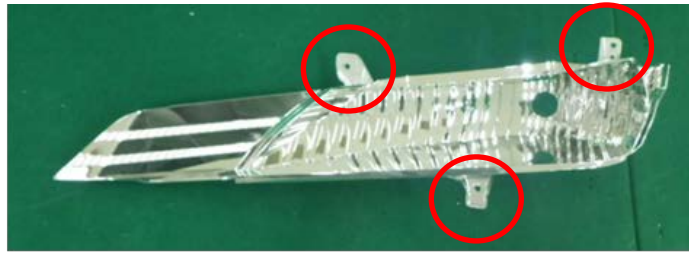
3カ所の爪を外す

(上部 1ヶ所 下部2ヶ所)

## 2. ターンシグナルリフレクタ取外し

① 3ヶ所のスクリュを取外します。

**Point:** リフレクタ下面を持ち上げメッキ蒸着面には触らない



② コーナリングランプ付は別途ランプ取外しが必要になります。(ターンシグナルリフレクタ形状相違のため)



ターンシグナルリフレクタ付



ターンシグナルリフレクタ無

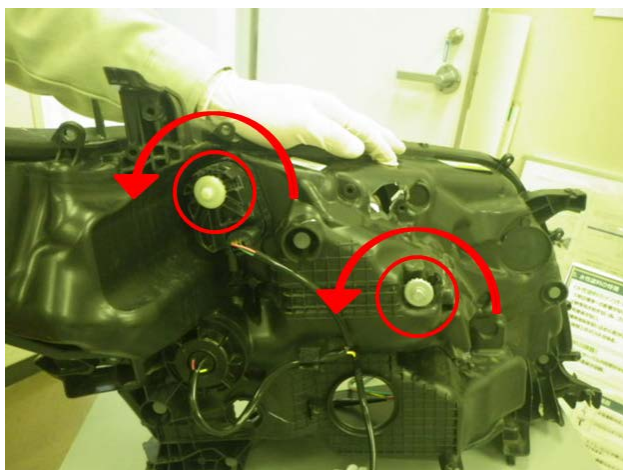
## 3. LED ヘッドランプ取外し

① LED ヘッドランプ取外し前に2カ所のエーミングスクリュの高さをノギスで測定します。



② エーミングスクリュを 10mm ボックスレンチで緩めピポッド部より引き抜き LED ヘッドランプを取外します。

**Point:** エーミングスクリュを 10 回転程度緩めピポッド部分から引き抜く



エーミングスクリュ  
を緩める



ピポッドから引き  
抜く

#### 4. ヘッドランプハウジングASSY配線取付け

配線とヘッドランプ新品ピポッドを取付けます。



#### 5. LED ヘッドランプ取付け

①エーミングスクリュを 10mm ボックスレンチで締め込み、ピポッド部へ押し込みながら LED ヘッドランプを取付けます。

**Point:エーミングスクリュを 10 回転程度締めピポッド部分へ押し込む**



エーミングスクリュ  
を緩める



ピポッドから引き  
抜く

②LED ヘッドランプ取外し前に測定した2カ所のエーミングスクリュをノギスで測定し調整します。



## 6. ターニングナルリフレクタとヘッドランプリフレクタ取付け

ターニングナルランプリフレクタを取付け、スクリュ(3本)で締め取付けます。

ヘッドランプリフレクタ(3ヶ所)爪をはめ込み取付けます。



## 7. 新品パッキン類取付けでヘッドランプハウジングASSY取替作業完了

(ヘッドランプリフレクタ取付け手順は [Technical Information No114](#) を参照して下さい)

### ※静電除去作業

トヨタ自動車修理書には、静電除去作業が指示されています。

今回は、静電除去マットを使用し作業を行いました。

RSコンポーネンツ社製(Amazon) 価格 8,560円



### 注意：(トヨタ自動車修理書抜粋)

- ・清潔なゴム手袋を着用して作業する。
- ・取り扱いは極力室内で作業を行い、ヘッドランプ ASSY 内部への異物侵入及び付着を防ぐ。
- ・ヘッドランプ ASSY 内部構成部品に水分が付着しないよう注意する。
- ・湿度の高い環境では行わない。
- ・ネジ山損傷により締結力が低下した部品は再使用しない。
- ・ヘッドランプリフレクタ内面、メッキ蒸着面及び塗装面は汚れ防止のため極力触らない。
- ・メッキ蒸着面は柔らかいネルクロスで軽く拭き取っても傷つくので、汚れを付着させないように十分注意する。
- ・清掃は乾拭きのみとし、溶剤を使用して清掃しない。
- ・構成部品組み付け時は、ワイヤーハーネスのかみ込みや突っ張りが無い事を確認する。